

# 上海における障害者の就業状況

キャストコンサルティング（上海）有限公司 CSR 部は、CSR 理念の宣伝、在中日系企業における障害者就業の促進を自らの役目と位置づけ、上海市及び区の障害者連合会と積極的に協力し、企業の障害者雇用と障害者の就業を援助するためにさまざまな支援を提供しています。

いうまでもなく、就業は人々の生活の基本となるものです。中国の保障体系が未だ完全ではない現状において、失業とは即座に生活水準の低下を意味します。しかしながら、失業者群の中で障害者は相当な数を占めており、障害者就業問題の解決は、調和社会を樹立する過程においての非常に困難な任務となっています。

いつの時代、どの地域においても障害は存在します。障害は、障害者本人にとっての不幸であるだけでなく、一つの深刻な社会問題であり、人類が疾病との抗争において自身を補強する過程で支払った、社会的代価とも言えます。このため、全社会のすべての人々が、この社会的代価を引き受けるべきであり、その際の障害者就業に対する態度は、社会の文明的進歩を表す目安であり、企業の社会的責任の表現でもあります。

上海市障害者連合会と上海社会科学院との共同抽出調査の統計結果によると、現在、上海の「4 類障害者」（精神障害者は除く）は、44 種類の職位において就業しています。この結果を表 1 にまとめましたので、御社において障害者に適した就業職位を創造する際のご参考としていただければ幸いです。

表 1 現段階における各種障害者の就業職位 注①

番号	就業職位	障害の種類			
		聴力・言語	肢体	視力	知力
1	民主党派、社会团体及びその他の業務機構責任者			▲	
2	企業の責任者		▲	▲	
3	科学研究者		▲		
4	エンジニア	▲	▲	▲	
5	衛生専門業務技術人員	▲	▲	▲	
6	経済業務人員	▲	▲	▲	
7	教育者	▲	▲	▲	
8	文学・芸術従事者	▲	▲		
9	報道・出版、文化業務従事者	▲	▲	▲	
10	行政事務員	▲	▲	▲	▲
11	安全警備及び消防人員	▲	▲	▲	▲
番号	就業職位	障害の種類			
		聴力・言語	肢体	視力	智力
13	仕入れ・販売人員	▲	▲	▲	▲
14	倉庫人員	▲	▲	▲	▲
15	飲食サービス人員	▲	▲	▲	▲
16	ホテル、旅行、ジム、娯楽施設のサービス人員	▲	▲		▲

17	運送サービス人員	▲	▲	▲	▲
18	医療衛生補助サービス人員		▲		
19	社会サービス及び住民生活サービス人員	▲	▲	▲	▲
20	金属製錬、圧延人員	▲	▲	▲	▲
21	化学工業製品生産人員	▲	▲	▲	▲
22	機械製造加工人員		▲	▲	▲
23	機電製品組立人員	▲	▲	▲	▲
24	機械設備修理人員	▲	▲	▲	▲
25	電力設備据付、操作、点検修理及び給電人員		▲	▲	
26	電子デバイス及び設備の製造、組立・調整、メンテナンス人員	▲	▲	▲	▲
27	ゴム及びプラスチック製品の生産人員	▲	▲	▲	▲
28	紡織、編物、捺染人員	▲	▲	▲	▲
29	裁断縫製及び革・毛皮製品加工製作人員	▲	▲	▲	▲
30	植物油脂、食品、飲料の生産加工及び飼料の生産加工人員	▲	▲		
31	薬品生産人員		▲		▲
32	木材加工、人工板の生産、木製製品製作人員		▲		
33	パルプ、紙、紙製品の生産加工人員	▲	▲	▲	▲
34	建築材料生産加工人員	▲	▲		▲
35	ガラス、陶磁器、ほうろう及びそれらの製品の生産加工人員	▲	▲		▲
36	ラジオ・映画・テレビ番組の製作、放送及び文化財保護作業人員	▲			
37	印刷者	▲	▲		▲
38	工芸、美術品制作者	▲	▲	▲	▲
39	文化・教育及び体育用品の制作者			▲	
40	工事施工人員 工程施工人員	▲	▲	▲	
41	運送設備操作人員及び操作関係者	▲	▲		
42	検査、計量人員		▲	▲	
43	その他生産、運送設備操作人員及び当該業務関係者	▲	▲	▲	▲
44	その他業務従事者	▲	▲	▲	▲

上記から、各障害者の就業職位分布を比較すると、肢体障害者の就業職位範囲が最も広いことが分かります。これは、肢体障害者の適応性が最も高いことを表しており、その次に聴力・言語障害者と視力障害者、適応性が相対的に低いのは知力障害者で、その就業職位は25種類となっています。

上海の経済と社会の発展、及びそれに伴う職業の発展は、障害者の就業職位の開発にとってまたとない機会です。しかしながら、障害者職位の開発には、障害者の特徴に応じた、そして障害者の潜在的な能力を十分に発揮させることのできる職位を探す必要があります。上海の将来的な職業発展の展望から、障害者の就業

に関する制約要素及び潜在的職位発生の主要要素、潜在的職位の選出条件を総合的に考えると、将来的に開発可能な各種障害者に適する一部の潜在的職位は、それぞれの程度において当該の各障害者に適していると考えられます（表2参照）

表2：障害者に関する潜在的就業職位 注②

職位	残疾类别与等級												
	視力障害				聴力・言語障害				知力障害		肢体障害		
	一級盲	二級盲	一級低視力	二級低視力	一級	二級	三級	四級	三級	四級	一級	二級	三級
地域社会保健人員								√					√
養老看護人員								√					√
地域社会環境保護員					√	√	√	√	√	√			√
地域社会廃棄物回収員				√	√	√	√	√		√			√
地域社会業務アシスタント								√					√
地域社会青少年指導員								√					√
ピアノ調律師	√	√	√	√									√
家庭用電子製品メンテナンス員								√					√
家電製品メンテナンス員								√					√
建築模型設計・製作員					√	√	√	√					√

旅行工芸品 デザイン・製 作員					√	√	√	√					√
アニメ製作 員					√	√	√	√				√	√
ネットワー ク編集員					√	√	√	√				√	√
ペット健康 ケア人員								√					√

上記職位の特徴としては、あるものは地域社会の発展の趨勢に応じ、コミュニティ・サービス業の発展及び地域社会機能の充実の過程において、障害者に重要な役割を担ってもらおうと同時にある程度の柔軟性を有する職位ですが、一般的に収入は高くはありません。また別の職位、例えば地域社会保健員や業務アシスタント、ピアノ調律師等は、同様にある程度の柔軟性を持ちますが、一定の教育水準が必要とされ、相対的に高い収入を得ることのできる職位です。それ以外に、ネットワーク編集やアニメ製作員など一部の職位では、更に高い教育水準を求められ、加えて創造力も必要とされますが、柔軟性もより高く、仕事内容によっては在宅での業務も可能であり、比較的高収入でもあります。

地方各級政府と多くの企業による共同の努力の下、障害者の就業状況は絶えず改善されていますが、依然として楽観を許さない状況です。なお就業できていない障害者が多くいる一方、障害者雇用が規定の比率に達していない企業も少なくありません。障害者を雇用することは企業の社会的責任であり、障害者についてより多く、また、より深い理解をすることにより、企業では障害者に適した就業職位を更に創出することができ、それに伴って、障害者の就業が十分実現されることとなるのです。

注①、②：上海市障害者労働サービスセンター及び上海社会科学院合同調査報告から抜粋

キャストコンサルティング（上海）有限公司  
CSR 部 林偉